

7 展開

5 年				6 年			
ねらい	特定の式をよみとり、背景にある場面の条件が変わったときにどの数値が変わるかを考え、数値が決められたときにどんな式になるかを考えることができる。			算数の歴史のよさを知るとともに、試行錯誤を通して粘り強く問題を解決する。			
			学習活動（留意点）	学習活動（留意点）			
			1 練習問題を行う 2 本時の問題を提示する ●を正方形に並べたときの数を求めよう 3 $(6-1) \times 4$ の意味を考える 4 本時の課題を考える どうやって考えた式か考えよう 5 1 辺に 7 個 8 個 9 個並べたときの式を考える ・式を交流する 6 $6 \times 4 - 4$ の意味を考える (考) 2 人の出した式から二人がどのようにして求めたかを考えることができる。 ・1 辺に 10 個並べたときの数を両方のやり方で求めてみる	1 算数の歴史に興味をもつ 江戸時代の独特な算術の発展を知り、その中の「油分け算」について知る。 2 本時の課題を知る 江戸時代の算数にチャレンジしよう 3 問題を解決する 5 d l と 3 d l の 2 つの容器で水を入れたり捨てたりして 4 d l の水を測りとりよう ・まず自分で考えてみる ・やり方を交流し、分からないところは教師の説明を聞く (4 問題を発展させる) 7 d l と 3 d l の 2 つの容器で同じようにして 5 d l の水を測りとりよう ・まず自分で考えてみる ・やり方を交流する (関) 算数の歴史に興味をもち、操作したり試行錯誤したりして、粘り強く考える態度を養う。 (表) 図を用いて落ちや重なりなく資料をまとめて、問題を解決することができる。 5 授業の感想を書く			3 の問題が話し合っただけで、4 の問題に移る。